

[21] フェンシング競技

1 期 日 平成 29 年 10 月 1 日 (日) から 10 月 4 日 (水) まで (4 日間)

種 別	種 目	10 月 1 日 (日)	10 月 2 日 (月)	10 月 3 日 (火)	10 月 4 日 (水)
成年男子	フルーレ	1 ～ 2 回戦	3 回戦～決勝		
	エペ			1 ～ 2 回戦	3 回戦～決勝
成年女子	フルーレ	1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝		
	サーブル			1 回 戦	2 回戦～決勝
少年男子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	
少年女子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	

2 会 場 四国中央市 (全種別) 伊予三島運動公園体育館

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計 (人)
成年男子	3		4 7	1 4 1	3 3 9
成年女子	3		1 8	5 4	
少年男子	1	3	1 8	7 2	
少年女子	1	3	1 8	7 2	

(注) 成年男女の監督は、選手を兼ねる。

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則は、F I E 規則及び (公社) 日本フェンシング協会の定める競技規則による。
- (2) 試合内容は、各種目とも 1 チーム 3 名編成の紅白戦による団体戦とする。
- (3) 1 回戦及び 2 回戦は、リーグ戦方式、以後はトーナメント方式とする。
- (4) 各種別及び各種目とも 1 ～ 8 位決定戦を行う。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する選手を決定する。
- (2) 実施要領
 - ア 都道府県大会は、その主催する支部において、細目を決定し実施すること。
 - イ ブロック大会は、その主催する支部が同一ブロック内の支部と協議して本大会に準じて細目を決定し実施すること。

(3) 報告

都道府県大会及びブロック大会とも競技終了後 10 日以内に試合成績表、審判員氏名、その他の報告を必ず（公社）日本フェンシング協会宛に提出すること。

(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	1
四国	香川、徳島、高知	1	1	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	2	2
開催県	愛媛	1	1	1
	計	18	18	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシング上級コーチ、公認フェンシングコーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。

監督・選手は、都道府県大会以前に（公社）日本フェンシング協会の会員登録をすませたものの。

なお、少年種別に参加できる選手には、平成 14 年 4 月 2 日から平成 15 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目とも 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績の第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 少年男子、少年女子の各種別及び成年男子・成年女子の各種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を記入の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成29年9月6日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、死亡、傷病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いは次の通りとする。

ア 提出期限 平成29年9月29日（金）【技術委員会会議前日まで】

イ 提出先 (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
（公社）日本フェンシング協会

TEL 03-3481-2378 FAX 03-3481-2379

(イ) 〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2

愛媛^{えがお}顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会事務局

（愛媛県えひめ国体推進局国体競技式典課競技グループ）

TEL 089-947-5622 FAX 089-947-5721

(ウ) 〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川四丁目6番55号

愛媛^{えがお}顔つなぐえひめ国体四国中央市実行委員会事務局

TEL 0896-28-6162 FAX 0896-28-6057

ウ 提出書類 選手変更を証明するものを添付し、文書にて届出をする。なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

- (1) 組合せ抽選会

日 時 平成29年9月10日（日） 午後1時30分

場 所 岸記念体育会館

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号

TEL 03-3481-2378 FAX 03-3481-2379

- (2) 技術委員会会議

日 時 平成29年9月30日（土） 午後2時

場 所 四国中央市役所福祉会館4階 多目的ホール

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川四丁目6番55号

TEL 0896-28-6162 FAX 0896-28-6057

- (3) 審判会議

日 時 平成29年9月30日（土） 午後3時

場 所 四国中央市役所福祉会館4階 多目的ホール

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川四丁目6番55号

TEL 0896-28-6162 FAX 0896-28-6057

(4) 監督会議

日 時 平成 29 年 9 月 30 日 (土) 午後 4 時
場 所 四国中央市役所福祉会館 4 階 多目的ホール
〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川四丁目 6 番 55 号
TEL 0896-28-6162 FAX 0896-28-6057

(5) 総合表彰式

日 時 平成 29 年 10 月 4 日 (水) 午後 1 時
場 所 伊予三島運動公園体育館
〒799-0422 四国中央市中之庄町 1665 番地 1
TEL 0896-28-6071 FAX 0896-28-6105

(6) 用具検査について

ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。特に以下の4点について安全確保のため F.

I. E 公認用具を適用する。(ユニフォーム上下、プロテクター、マスク)

- ①F. I. E 公認マーク付きユニフォーム上下 800N
- ②F. I. E 公認マーク付き半袖付プロテクター800N
- ③F. I. E 公認マーク付きマスク 1600N
- ④「2010 年 6 月 13 日付け 競技における事故防止・安全管理について」及び「2015 年 1 月 8 日付けマスクの安全基準改定について」を適用する。

イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検 査 日 時	実 施 種 目	検 査 対 象 用 具
9 月 30 日 (土) 12 : 00 ~ 17 : 00	成年男子・成年女子フルーレ	○剣 (4 本)
10 月 1 日 (日) 8 : 00 ~ 競技終了	成年男子・成年女子フルーレ 少年男子・少年女子フルーレ	○フルーレ・マスク (2 個) ○エペ・マスク (2 個)
10 月 2 日 (月) 8 : 00 ~ 競技終了	成年男子フルーレ・エペ 成年女子フルーレ・サーブル 少年男子・少年女子フルーレ	○サーブル・マスク (2 個) ○ボディワイヤー (3 本) ○メタルジャケット (2 着)
10 月 3 日 (火) 8 : 00 ~ 競技終了	成年男子エペ 成年女子サーブル 少年男子・少年女子フルーレ	○フルーレ・マスクケーブル(2 本) ○サーブル・マスクケーブル(2 本) ○サーブル・グローブ、カフ(2 個)
10 月 4 日 (水) 8 : 00 ~ 競技終了	成年男子エペ 成年女子サーブル	

(注 1)検査対象用具については、過去の合格シール・ゼッケン等すべて取り外しておくこと。

(注 2)ブレードとガードに錆が付いているものは受け付けない。

(注 3)マスクについては、安全バンドが付いているものでなければならない。

(注 4)フルーレのマスクは、絶縁されたものでなければならない。

(注 5)2 日以降の取り扱い終了時間は、原則として競技終了時とする。

(注 6)検査対象用具の () 内は、1 人が検査に出せる最大数である。